

7月9日：VN 指数は小幅高、HNX 指数は急騰

7/9 のベトナム株式相場は、第二四半期決算の発表開始によりわずかに投資家心理が改善したために反発して取引を終えた。中でも、ハノイ取引所の HNX 指数は VN 指数よりも大きく上昇した。

ホーチミン取引所の VN 指数は前場は月曜の動きを受けてさえない動きだった。不動産、証券、食料品、ヘルスケア薬品、水産加工、建設などの重要なセクターが下げを牽引した。

ある証券会社によると、世界の投資家は警戒感が高いままでおり、米国の利下げの決定を待っているといた状態である。ドイツ銀行の世界株式市場からの撤退の決定も投資家を不安にさせているとのことだった。

VN 指数は後場にかけて反発し、2.7 ポイント (0.28%) 上昇し 969.05 ポイントで取引を終えた。出来高は 2% 増加し 1 億 6940 万株であった。売買代金は 26% 増加し 4.3 兆ドンであった。

ベトコンバンク (VCB) は 0.9% 上昇し 71,900 ドンで取引を終えた。ビンコムリテール (VRE) は 1.7% 上昇し 36,400 ドンで取引を終えた。両銘柄は出来高がそれぞれ 74 万株と 120 万株で相場を牽引した銘柄だった。

バオベト証券によると、VN 指数は 960-965 ポイントの支持線まで下落すると予想されている。出来高が少なく、調整が予想される。相対取引が売買代金の 37% を占めており、ビナミルク (VNM) が出来高が 6670 万株で 8300 億ドンが取り引きされた。

しかしながら、第 2 四半期決算がもうすぐ発表されるので、それが外国人投資家の買い越しを呼び込むきっかけとなりうると予想される。このことが短期的な市場の支持材料になるだろう。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.29 ポイント (1.24%) 上昇し 105.1 ポイントで取引を終えた。出来高は 2260 万株で、売買代金は 3500 億ドンであった。

アジアコマーシャル銀行（ACB）は 2.8%上昇し 29,800 ドンで相場を牽引した。出来高も 270 万株だった。一方、ペトロベトナムテクニカルサービス（PVS）は 1.3%上昇し 23,600 ドンで取引を終え、出来高が 210 万株だった。またビコストーンも 1.6%上昇し 69100 ドンで取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。